

# 利用規則

当館では、当館の品位を保ち、またお客様に安全かつ快適にお過ごしいただくため、宿泊約款第 10 条に基づき、下記のとおり利用規則を定めております。この規則をお守りいただけない時は宿泊約款第 7 条第 1 項及び第 3 項により、宿泊又は当館の諸施設のご利用をお断り申し上げます。また、この規則を守られないことによって生じた事故については、当館は責任を負いかねると共に、当館が被った損害のご負担をいただく事もございますので、特にご留意くださいますようお願い申し上げます。

## 1. お部屋のご利用について

- (1) お部屋に入りましたら、非常口をご確認になり、宿泊約款、および館内外のご案内を必ずお読みください。
- (2) ご在室中や特にご就寝の際は、必ず内鍵をおかけください。
- (3) 不審者の来訪に際しては不用意に開扉なさらずにフロントにご連絡ください。
- (4) 火災になりやすい場所（特にベッド）および指定場所以外での喫煙はなさないでください。
- (5) 客室内および廊下では、当館の許可なく暖房用炊事用等の火気、キャンドル等をご使用にならないでください。また、客室内での調理は固くお断りいたします。（炊事用設備のある部屋は除く）
- (6) ランプシェードに衣類を掛けたり、洗濯物等を干したりしないでください。
- (7) 当館の許可なく客室を営業行為（展示会・その他）等ご宿泊以外の目的にご使用なさないでください。
- (8) 当館の許可なく客室内の備品を移動したり、また、客室内に造作を施し、あるいは改造する等、現状を著しく変更なさないでください。万一備品の紛失、破損等があった際にはその実費を弁償いただくことがあります。客室内の小物、備品は客室外に持ち出さないでください。また外観を損なうようなものを窓側およびベランダに置かないでください。
- (9) テレビの裏側は大変危険ですのでさわらないでください。もし故障の場合はフロントにご連絡ください。
- (10) 夜間のご訪問客とのご面会はロビーでお願いいたします。
- (11) 宿泊登録者以外のご宿泊は固くお断りいたします。
- (12) 未成年者のみのご宿泊は、保護者の許可がない限りお断りいたします。

## 2. 安全上お守りいただきたい事項について

- (1) ご滞在中の現金、貴重品の保管にはフロントにて備え付けの貸し金庫をご利用いただくようお願いいたします。上記手続きをおとりにならず現金、貴重品の滅失、紛失、毀損、盗難等によって生じた損害については、当館では責任を負いかねますのでご了承ください。なお、美術品、骨董品などの品物、個人情報に関する物品（顧客名簿等）はお預かりできません。
- (2) 当館は公共の道路に面しております。とくにお子さまの道路への飛び出しにはご注意ください。また、冬期間は路面が凍結している場合がございます。歩行には十分ご注意ください。
- (3) 危険標示のある場所や立ち入り禁止区域には入らないでください。
- (4) お子さまが散策・キッズスペースなどでお遊びになる際には、必ず保護者のご同伴をお願いいたします。

- (5) 外出される際にはドアの施錠を必ずご確認ください。また、ルームキーはフロントにお預けください。ルームキーを紛失した場合は、鍵交換工事に要する費用の全額を申し受けます。
- (6) 緊急時に備え、おからだの不自由なお客さまがご宿泊される場合は事前にフロントへご連絡ください。

3. 温泉施設のご利用については、次の事項をお守りください。

- (1) 刺青・タトゥー、泥酔された方のご利用はお断りします。
- (2) 温泉泉質上滑りやすくなっております。施設内における怪我、転倒事故等につきましては、その責任を負いかねますので、ご了承ください。
- (3) 施設内での染毛、漂白剤等の使用は、固く禁止いたします。
- (4) 施設内でのカメラやビデオ等の撮影機器および携帯電話・スマートフォンを使用しての撮影等、他のお客様のご迷惑になる行為はお断りいたします。
- (5) 貴重品等の取扱いは、宿泊約款第 15 条の規定に従うものとします。

4. 当館敷地内および館内に下記のようなものをお持ち込みにならないでください。万一お持ち込みの場合は、ご宿泊をお断りすることがございます。

- (1) 当館から許可のない動物・鳥類などのペット類(補助犬は除く)
- (2) 火薬や揮発油など発火あるいは引火しやすいもの
- (3) 適法に所持を許可されていない鉄砲・刀剣類
- (4) 悪臭を発するもの
- (5) 常識的な量をこえる物品
- (6) 危険ドラッグ・違法薬物
- (7) 当館から許可のない飲食物（外部から出前などを含む）
- (8) その他当館が不適切と認めたもの

5. お支払いについて

- (1) お会計はご出発の際にフロントでお願いいたします。また、ご滞在中でも料金のご清算をお願いする場合がございます。その都度お支払いをお願いいたします。なお当館が請求してもお支払いがない場合は、お部屋を明け渡していただく場合がございます。
- (2) ご利用代金のお支払いは、現金または宿泊券、クレジットカード等、及び当館の認めたものとさせていただきます。手形、小切手はお断りいたします。
- (3) ご到着時にクレジットカードの確認をさせていただくか、お預り金を申し受けることがございますので、あらかじめご了承ください。
- (4) ご宿泊者以外の方から料金のお支払いを受ける場合は、定められた期日までにお支払いがなければ、ご宿泊者ご本人に直接お支払いをご請求申し上げます。
- (5) お買物代、切符代、タクシー代、郵便切手代、荷物送料等のお立替えはお断りさせていただきます。
- (6) 客室内の通信回線をご利用になるときは、通信料金の有無に関わらず施設利用料が加算されますので、あらかじめご了承ください。

6. 暴力団及び暴力団員、並びに公共の秩序に反するおそれのある場合について

- (1) 「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」(平成4年3月1日施行)による指定暴力団及び指定暴力団員等の当館の利用はご遠慮いただきます。(ご予約後、あるいはご利用中にその事実が判明した場合には、その時点でご利用をお断りいたします。)
- (2) 反社会团体及び反社会团体員(暴力団及び過激行動団体など並びにその構成員)の当館利用はご遠慮いただきます。(ご予約後、あるいはご利用中にその事実が判明した場合には、その時点でご利用をお断りいたします。)
- (3) 暴力、脅迫、恐喝、威圧的な不当要求及びこれに類する行為が認められる場合、直ちに当館の利用はご遠慮いただきます。又、かつて、同様な行為をされた方についてもご遠慮いただきます。
- (4) 当館を利用する方が心身耗弱、薬品、飲酒による自己喪失など、ご自身の安全確保が困難であったり、他のお客様に危険や恐怖感、不安感を及ぼす恐れがあると認められるときは、直ちにご利用をお断りいたします。
- (5) 館内及び客室内で大声、放歌及び喧騒な行為その他で他者に嫌悪感を与えたり、迷惑を及ぼしたり、又、賭博や公序良俗に反する行為のあった場合には、直ちにご利用をお断りいたします。その他上記各事項に類する行為のあるときは、ご利用をお断りいたします。
- (6) 客室や脱衣所、浴室等を除く館内一部に防犯カメラを設置しておりますので、あらかじめご了承ください。
- (7) 当館敷地内および館内で、広告物の配布や物品の販売、他のお客様にご迷惑をおかけするような写真撮影、ビデオ撮影はかたくお断りいたします。
- (8) 当館の許可のないドローン・ラジコン飛行体・自動車等のお持ち込み、および使用はお断りいたします。

7. その他、おやめいただきたい行為などにつて

- (1) 当館敷地内および館内での下記の事柄につきましては、当館は一切責任を負いませんので、十分ご注意ください。
  - (イ) 敷地内(駐車場を含む)での事故および盗難
  - (ロ) お客様同士の事故
- (2) 当館敷地内および館内において、故意またはお客様の不注意により、建物、備品などに損害を与えた場合は、当館が被った損害のご負担をいただく事もございますので、十分ご注意ください。
- (3) 火災事故はほかのお客様にも多大なご迷惑をおかけしますので、ベッド内、館内歩行中および禁煙区域内での喫煙はかたくお断りいたします。
- (4) お車でお越しのお客様は、駐車の際には必ず駐車場をご利用ください。進入道路、玄関前の駐車はお断りいたします。
- (5) 当館敷地内および館内での水着での歩行は、かたくお断りいたします。
- (6) 廊下やロビーに所持品を放置なさないでください。